



湘洋中だより

2023年9月5日 Vol. 6 文責：校長 坪谷 麻貴



学校教育目標

<思いやりのある人となる> <積極的に学ぶ人となる> <自立・自律ある人となる>

学校再開 はつらつと平和で安全な毎日を

気象庁の発表によると、今年の日本の夏の平均気温は、1898年の統計開始以降で最も高くなったということでした。圧倒的な猛暑の夏、生徒のみなさんはどのように過ごしたでしょうか。新型コロナウイルスが5類に移行して初めての夏休みということもあり、「4年ぶりの〇〇」というようなイベントなどで楽しい思い出ができた人もいるのではないでしょうか。部活動の練習を頑張り抜いた人、自分の好きなことや得意なことを存分に取り組めた人、親せきや友達、地域の人などとのつながりから何かを得た人など、それぞれの「夏」を過ごしたことと思います。

夏休み中に大きな怪我など、事故等の連絡もなく、8月31日には、一まわり成長したたくさんの生徒の笑顔に出会えました。夏の経験をいかして、さまざまなことにチャレンジしてほしいと思います。しばらくは厳しい暑さが続きそうですので、生活リズムを整え、食事・睡眠をきちんととって体調管理に努め、元気に学校生活を送ることができることを願っています。



夏休み明けの全校集会で、校長からは次のようなお話をしました。



“夏がくれば 思い出す はらかな尾瀬 遠い空”

2年生の音楽の教科書にも載っている「夏の思い出」という曲です。この曲や、「めだかの学校」「ちいさい秋みつけた」など、たくさんのなじみのある歌を作曲した、中田喜直さんは生きていらっしゃったら今年100歳。生誕100年の記念の年になります。

“水芭蕉の花が 咲いている”

この「夏の思い出」は、日本が終戦後、暗い時代から立ち直ろうという頃に、ラジオ放送で「夢と希望のある歌を」ということで生まれた歌です。水芭蕉の花が咲きみだれる、尾瀬の情景を表す美しい歌詞と曲が、殺伐とした時代を生きる人々に、明るい夢と希望を与えたのだと思います。音楽の力を感じます。

先日、8月6日に、広島では被爆から78年の原爆の日を迎え、平和記念式典が行われました。広島市の松井市長が読み上げた平和宣言の中で、次のような内容のことばがありました。

『私たちが日常生活の中で言葉や国籍、信条や性別を超えて感動を分かち合える音楽や美術、スポーツなどに接したり参加したりして「夢や希望がある」といった気持ちになれるような社会環境を整えることが重要となります。』

皆さん、そうした社会環境を整えるために、世界中に「平和文化」を根付かせる取り組みを広めていきましょう。「平和文化」を世界中に広め、平和を願う私たち市民全体

の思いが、政治を行っている人たちの心に届き、武力によらず平和を維持する国際社会が実現する環境を創ることを目指しています。』(原文から少しわかりやすく変えています)

広島市長が呼びかける「平和文化」ですが、私たちの湘洋中学校でも、9月、10月と、文化祭や合唱祭が行われます。「文化」を通して、「夢や希望がある」平和な社会を創っていくのは、私たち一人ひとりです。そういう意識をもって、積極的に取り組んでいきたいですね。

さて、中田喜直さんが生まれた100年前ですが、その年の9月1日に、関東大震災が発生しました。首都圏などが、震度7や6強に相当する激しい揺れに襲われ、死者・行方不明者は10万5000人を超えました。地震が昼どきに起きたこともあり東京や横浜では大規模な火災が発生して、甚大な被害となりました。湘南の海岸では最大約6〜7メートルの津波に襲われ、大きな被害があったということです。

学校では、4月に、南棟の屋上に全校生徒が避難するという訓練を行いました。湘洋中学校は海の近くということもあり、さまざまな**防災教育**に力をいれて取り組んでいます。いざというときに、まずは**自分の身を自分で守る**ことができるような力を身につけてほしいと思います。地震はいつなんどき発生するかわかりません。関東大震災から100年の節目という、この機会に、あらためて家族の方とも一緒にいのちを守る行動について話し合っておけるとよいと思います。

それでは、今日から、また、自分も、他のすべてのひとも大切に、楽しく、生き生きと、平和で安全な学校生活をみんなで創っていきましょう。

学校花だんコンクール 最優秀賞受賞！！

緑化委員の生徒のみなさんとPTAサークル・グリーンのみなさまが手塩にかけて育ててくださっている湘洋自慢の花壇が、藤沢市主催の「学校花だんコンクール」で最優秀賞に選ばれました。

11月11日に開催予定の「第42回藤沢市緑と花いっぱい推進の集い」にて表彰されます。



「目指せ！Jリーガー」 ネットワーク湘南堂夢主催

8月6日(日)に本校グラウンドにて、湘南ベルマーレ・フットボールアカデミーの富樫コーチと鈴木コーチをお迎えし、サッカー部員対象にご指導いただきました。

これは、ネットワーク湘南堂夢の事業として開催いただいたものです。藤沢市では、「学校」「家庭」「地域」の三者が連携し、互いに協力しながら、地域全体で子どもたちのすこやかな成長を支援していくことを目的とした三者連携推進事業を実施しています。子どもたちがよりよく成長していくためには、多くの人たちとのふれあいや様々な体験が必要だという思いで、今回のイベントも企画していただきました。



サッカー部はこの前日に新キャプテンなども決まり、新しい体制となったとのことでした。ベルマーレのコーチの指導のもと、楽しく、活発に練習に参加し、新チームスタートにふさわしい、貴重な機会となりました。